

JENESYS2017モンゴル訪日団の記録

(対象国：モンゴル国／テーマ：第一分団 「日本文化」
第二分団 「科学技術」
第三分団 「スポーツ」)

1. プログラム概要

対日理解促進プログラム「JENESYS2017」として、モンゴルから高校生・大学生等計 83 名を 2018 年 3 月 11 日（日）～3 月 18 日（日）の 7 泊 8 日の日程で招へいし、ホームステイ等様々な交流の場を通じて、日本の市民との親睦を深めるほか、日本の政治・経済・社会・歴史・先端産業・伝統産業・文化等が体感できるような施設及び地方都市の参観を通じて、日本についての多面的な理解と、日モンゴル両国青少年間の友好を深めました。

尚、本件は、全団共通で日本文化に関する講義を受講した後、テーマに沿って 3 つのグループに分かれ、それぞれの活動を実施し、日本及び日本文化への理解促進を図りました。「日本文化」をテーマにした第一分団では、大学訪問をはじめ、水再生センターや震災後まもない熊本城を訪問するなど環境・防災面について学ぶ機会や、アニメや芝居小屋などエンターテインメントに関する面まで万遍なく日本に関する知識を得る機会を設けました。「科学技術」をテーマにした第二分団では、ロボットや宇宙開発技術などの最先端の技術や、技術科学大学訪問や、現代の産業振興について触れる機会を設けました。第三分団は「スポーツ」がテーマで、モンゴル相撲と日本の相撲の違いについての講義、柔道体験などスポーツを通じて日本という国を理解して頂く一助としました。

【参加国・人数】

モンゴル国 合計 83 名

第 1 分団	日本語学習者・日本文化関係（テーマ：日本文化）	39 名
第 2 分団	理系高校生（テーマ：科学技術）	22 名
第 3 分団	スポーツ関係青少年（テーマ：スポーツ）	22 名

【訪問地】

第 1 分団	東京、熊本
第 2 分団	東京、新潟
第 3 分団	東京、広島

2. 日程

第 1 分団

3 月 11 日	(日)	来日 オリエンテーション
3 月 12 日	(月)	講義：日本の文化について 上智大学訪問 東京都庁参観
3 月 13 日	(火)	成田山東京別院深川不動堂参観 杉並アニメーションミュージアム 落合水再生センター
3 月 14 日	(水)	熊本へ移動 本田技研工業(株)熊本製作所視察

3月15日	(木)	日本文化体験：八千代座 ホームステイ
3月16日	(金)	震災関連視察：熊本城
3月17日	(土)	東京へ移動 報告会
3月18日	(日)	日本科学未来館参観 帰国
第2分団		
3月11日	(日)	来日 オリエンテーション
3月12日	(月)	講義：日本の文化について 千葉工業大学訪問 東京スカイツリー参観
3月13日	(火)	サイバーダイナスタジオ参観 宇宙航空研究開発機構 筑波宇宙センター視察
3月14日	(水)	新潟へ移動 燕市産業資料館視察 三条鍛冶道場視察 諏訪田製作所視察
3月15日	(木)	長岡技術科学大学訪問 ホームステイ
3月16日	(金)	歴史民俗資料館 雪国館参観
3月17日	(土)	東京へ移動 報告会
3月18日	(日)	浅草・仲見世参観 帰国
第3分団		
3月11日	(日)	来日 オリエンテーション
3月12日	(月)	講義：日本の文化について 日本体育大学訪問 東京オリンピックメモリアルギャラリー参観
3月13日	(火)	講道館視察・体験 東京オリンピック 2020 競技場予定地等視察 講義：日本の相撲について
3月14日	(水)	広島へ移動 杓文字作り体験 宮島・厳島神社参観
3月15日	(木)	広島平和記念資料館・広島平和記念公園視察 講義：被爆者講話 ホームステイ
3月16日	(金)	(株)サタケ視察
3月17日	(土)	東京へ移動 報告会
3月18日	(日)	東京タワー参観 帰国

3. プログラム記録写真 **全団共通**



3月11日【オリエンテーション】
ベルモントホテル



3月12日【講義】
一般社団法人 日本文化海外普及協会



3月17日【報告会】
TKP 品川カンファレンスセンター

第1分団



3月12日【訪問】
上智大学



3月12日【参観】
東京都庁



3月13日【参観】
成田山東京別院深川不動堂



3月13日【参観】
杉並アニメーションミュージアム



3月13日【視察】
落合水再生センター



3月14日【視察】
本田技研工業(株)熊本製作所



3月15日【日本文化体験】
八千代座



3月15日【ホームステイ】



3月16日【震災関連視察】
熊本城



3月18日【参観】
日本科学未来館

第2分団



3月12日【視察】
千葉工業大学



3月12日【参観】
東京スカイツリー



3月13日【視察】
サイバーダイナスタジオ



3月13日【視察】
宇宙航空研究開発機構 筑波宇宙センター



3月14日【視察】
燕市産業資料館



3月14日【視察】
三条鍛冶道場



3月14日【視察】
諏訪田製作所



3月15日【訪問】
長岡技術科学大学



3月15日【ホームステイ】

第3分団



3月12日【大学訪問】
日本体育大学



3月13日【視察・体験】
講道館



3月13日【講義】
日本の相撲について



3月14日【体験】
杓文字作り



3月14日【参観】
宮島・厳島神社



3月15日【視察】
広島平和記念資料館/広島平和記念公園



3月15日【講義】
被爆者講話



3月15日【ホームステイ】



3月16日【視察】
(株)サタケ

4. 参加者の感想

- 私たちをまるで自分たちの子供のようにして、温かく迎えてくれたのが嬉しかった。
- 私にとってホームステイが最もよかったプログラムでした。ホストファミリーは温かく迎えてくれ、アットホームな雰囲気だった
- 心のこもったおもてなし、プログラムをすべて事前に準備してくれたことに感謝しています。
しかも、私たちにとって今後役立つことを教えてもらえて嬉しかったですし、とても満足しています。
- ◆行く先々で、日本人々は親切で責任感があると感じました。どの場所も清潔で、みんな一生懸命で
あると感じました。

5. 受入れ側の感想

JENESYS2017 モンゴル訪日団第3分団のホームステイの実施にあたりましては、遠路北広島町まで足をお運びいただきありがとうございました。モンゴルの皆様を笑顔で次の目的地へお送りすることができ、受入家庭ならびに職員一同、大変安心いたしました。受入家庭の方々は、言葉の不安を持ちながらモンゴルの皆様をお迎えしましたが、お互いが敬意をもって接しあうことで、とても深い良い交流ができたと思っております。「2020年はモンゴルを応援せにゃーの！」と受入れ家庭の皆様でお話をされておりました。

6. 参加者の対外発信

第1分団



概要) 日本文化体験：八千代座についての発信



概要) 日本科学未来館についての発信

第2分団



概要) 東京スカイツリーについての発信



概要) 視察：宇宙航空研究開発機構 筑波宇宙センターについての発信

第3分団

 <p>概要) 訪問：講道館についての発信</p>	 <p>概要) 広島訪問の様子 平和記念資料館、平和記念公園</p>
--	--

7. 報告会での帰国後のアクションプラン

- 同窓会を組織し、次回の参加者たちにアドバイスをする。日本の文化について他の生徒たちに紹介する。
- 日本文化についてさらに広め、クラスのみならず学校の友達に呼びかける。
- クラスでプレゼンを行い、校内で日本語について紹介し、広める活動を頑張りたい。
- このプログラムに参加した感想を歌にして発表しようと思っている。
- Facebook やインスタグラムで、日本の歴史、伝統について情報発信し、ネット界に広める。
- スポーツの発展の歴史的な変遷について発信する。